

都道府県名：宮城県

団体名：仙台東土地改良区

地域

仙台東土地改良区がご活躍されている宮城県仙台市は、人口100万人を有する東北地方最大の都市です。当団体が管理している六・七郷堀は400年以上前に仙台藩によって開削された水路で、江戸時代に仙台北下の灌漑用水・防火用水として利用されていました。現在も農業用水を水田に供給する役割だけでなく、防火・環境・景観保全など地域の多様化する要請に対応しながら、都市の潤いや田園風景を守る大事な役割を担っています。

経緯

仙台東土地改良区は、一級河川名取川水系広瀬川より取水し、かんがいされる区域を管理する団体です。かつては、仙台市の施工により昭和29年6月に愛宕堰が整備され、仙台市六郷土地改良区、仙台市七郷土地改良区の名称でそれぞれ土地改良事業の運営を行っていましたが、平成8年4月に合併の認可がなされ、仙台東土地改良区が設立されました。

功績内容

- ・一般市民の方々に水辺空間を散策しながら、水路や土地改良施設の役割、土地改良区の仕事を理解してもらうことを目的とした「六・七郷堀ウォーキング」を実施している。
- ・六・七郷堀の下流に位置する大沼ため池におけるゴミ拾いを市民と一緒に実施することで水資源の保全に貢献している。



愛宕堰の維持管理



六・七郷堀ウォーキング



大沼清掃



地元小学校による自然観察会